

知ってみようジャマイカ!実施報告

2022
7.27開催

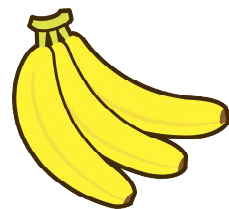
食から楽しく国際理解を深めるため、JICAから国際協力推進員の方を講師に迎え講座を実施しました！
ジャマイカの家庭料理バナナブレッドを作った後、ジャマイカで体験したことやSDGsについて話を聞いた後、異文化理解を深めるワークショップをしました。



ジャマイカでは洗いを最低限にするため、飲食店でも使い捨ての食器のお店もあるそうです。
今回はジャマイカ風にバナナは袋に入れて揉んで潰し、小麦粉は袋に入れて振って作ります。
ラムやシナモンは多めに入れるのがジャマイカ流です♪



焼いている間にジャマイカやJICAの活動についてのお話を聞きました。
ジャマイカの風土や学校の様子、日本のとりくむべきSDGsについて、とてもわかりやすく話していただきました。



参加者の声



実際に海外で活動された話や感じたことを聞いて、とても楽しい時間になった！

ワークショップでは、フランス語で書かれたメニュー表の中から、ハラルやビーガン等の食べ物の制限がある中でどんなメニューが注文出来るのか選びました。
参加者は見慣れているアルファベットも筆記体だと読むのにも一苦労の様子でした。

